

(様式2(1))

事業所名 グループホームけやきの家

作成日: 令和4年4月19日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	49	コロナ禍の動向で、希望者には散歩の機会があるが、まんべんなく全員の利用者が外気にふれる機会をもてるように工夫が必要と思われる。また、ドライブで季節のお花見などの外出支援も行事計画として取り組んでほしい。	コロナ禍であっても入居者様全員に外気に触れる機会がつかれるようにしたり、季節にあわせたような行事を取り組みたい	ローテーションを組んで日に何人、散歩に出かけられるように取り組みたい。外出できない方も、デッキや施設の周辺に出していただいて、外気に触れてもらえるようにしたい。	3ヶ月
2	36	様々な災害に対する準備までには至っていない。火災だけでなく、風水害、地震などへの対応も求められる。また、備蓄品の検討や職員対応、地域との連携についても今後検討し準備してほしい。	災害に対する危機意識を職員全員で認識できるように努める他、備蓄品や防災品もそろえて、もしもの時に備えたい。	災害に対する知識を広げられるように、勉強会を実施したり、備蓄品等をそろえてどのように備えるか考えていきたい。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。